

学年	教科	目標値	本市の正答率	目標値との差
1年	国語	56.9	68.6	11.7
	社会	45.5	53.7	8.2
	数学	45.3	48.6	3.3
	理科	50.5	72.3	21.8
	英語	57.0	69.9	12.9
2年	国語	61.2	68.4	7.2
	社会	50.0	54.4	4.4
	数学	44.2	47.4	3.2
	理科	55.1	60.9	5.8
	英語	38.4	42.8	4.4

目標値との差 +3ポイント以上…■

-2ポイント以下は…■

■良好な項目

- 全ての学年・教科において目標値を上回っている
- 中1の英語において全国平均を上回っている。
 - ・3技能の中ではリスニングが全国平均を2.7%上回っている。
- 中1, 中2の理科において全国平均を上回っている。
 - ・中1では水溶液の単元や活用問題について全国平均を8%以上上回っている。

■課題のある項目

- 中1, 中2とも数学が全国平均と比べると約3%低くなっており、やや課題が見られた
 - ・中2の「円・球」の単元において正答率が50%を下回っている
- 中2の社会において全国平均を下回っており課題が見られた。
 - ・社会の資料を使った活用問題について全国平均を12%程下回っている。
- 中2の英語において、リスニングに課題が見られた。
 - ・英文の必要な情報の聞き取りについて全国平均より下回っている。

今後の対策

○わかる授業に向けた授業改善

- ・「めあて・課題、まとめ・振り返り」を位置付けた「わかった！できた！」を実感する授業づくり
- ・協調学習における主体的・対話的で深い学びの授業実践の推進による活用力・表現力の育成
- ・つきたい力を明確にした単元構想と単元計画
- ・個人カルテに基づいた定着状況の把握と基礎・基本の定着のための取組（個に応じた課題、つまづきに応じた授業展開）
- ・学校規模に応じた授業形態（アウトプット型授業、個別指導、補習指導 等）

○効果的な家庭学習の推進

- ・ICT 機器を活用した個別最適な学びの推進（ドリルパーク、メクビット 等）
- ・家庭学習における調べ学習、レポート学習、予習・復習等